

今号の主な記事

- メーカー等不存パソコンの回収2面
- 地域緑化活動団体に苗木を無料配布...2面
- 「市民・職員語学共学講座」開催.....6面
- 保健だより.....7面

地域防犯活動にご協力を

みんなですべて守るって地域の安全

空き巣やひったくり、詐欺等の生活に身近な犯罪が、ここ数年増加し(下グラフ参照)、「まちの安全」が脅かされ、住民が不安を感じることが多くなっています。皆さんの地域では、こうした犯罪により、不安を感じたことはないでしょうか。「地域の安全」を守る

には、地域の皆さんが防犯に関心をもち、協力して防犯活動を行うことが大切です。いま全国的にも自主防犯活動が見直され、地域の安全は「自らの手で守ろう」という気運が高まっています。兵庫県警は、空き巣等の侵入犯罪、ひったくり・車上ねらい等の街頭犯罪の抑止に向け、モデル地区を設けて、「近所の防犯運動」を実施しています。定期的な防犯パトロールや声かけ運動など地域の皆さんが参加して防犯活動を行っています。本市でも、地域住民の自治組織である自治会や町内会等において、地域ぐるみの防犯パトロール

が始まるなど地域防犯活動が活発に行われ、本年に入ってからひったくり等が減少しており、犯罪防止に大きな成果をあげています。また防犯協会、PTA、青少年愛護協議会等の皆さんが、積極的に防犯活動に取り組まれています。

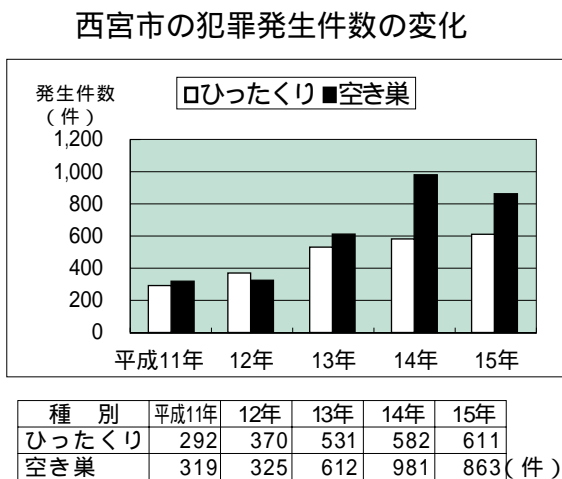
皆さんも、地域の防犯について話し合い、地域でできる活動に取り組みしましょう。

《防犯活動の事例》
定期的なパトロール 声かけ(あいさつ)運動
児童・生徒の登下校 自治会回覧板等を活用した防犯広報活動
時における保護監視活動



「近所の防犯運動」に参加し、パトロールを行う地域の皆さん

本市では、防犯活動をさらに推進するため、従来の防犯担当の部署に加え、今年度から安全・安心なまちづくりにかかる総合的な調整を行う安全・安心対策グループを設置しました。問合せは市安全・安心対策グループ(0798・353395)へ。



消費生活トラブルが増加しています

悪質な手口にだまされなさい!

消費生活に関するトラブルは年々増加しています。悪質な詐欺の被害にあわないためには、いろいろな情報を知り、商品やサービスをj選する目を養うことが大切です。消費生活センターに多くの相談が寄せられている。「訪問販売」、「架空請求」、「インターネットによる商品購入」の事例を紹介いたしますので、参考にしてください。

高齢者をねらった訪問販売
無料点検などを口実に家中へ上がり込み、強引に工事契約、浄水器・消火器の購入等をすすめる(水道局や消防署は訪問販売をしない)

インターネットによる商品購入
インターネットでゲームソフト等の購入を勧誘され、届いた商品は中身が入っていない

「対策」商品を実物を見て購入を
「対策」商品は実物を見て購入を
「対策」商品を実物を見て購入を

アテネ五輪出場
おめでとうございます

8月13日に開幕するアテネオリンピックの日本代表選手に、西宮市ゆかりの5人の皆さんが、選出されました。市は、激励の気持ちをこめて、市役所本庁舎正面玄関前に、立て看板を設置しました。オリンピックでのご活躍を心から期待します。



激励の立て看板 (市役所本庁舎前)

- 坂本直子さん...マラソン代表。今津小学校、真砂中学校、県立西宮高校出身
- 清水直行さん...野球代表。高須東小学校、高須中学校、報徳学園高校出身
- 竹下佳江さん...バレーボール代表。市内在住
- 谷佳知さん...野球代表。市内在住
- 谷亮子さん...柔道(48kg級)代表。市内在住

【注意】
にせ社員による詐欺被害等が出ています

関西電力社員を装った者による詐欺・窃盗事件がおきていますので、ご注意ください。胸章や従業員証明書などで身分を確認し、不審な場合は、関西電力阪神営業所(06・6481・3961)へ問合せを。《主な犯行手口》
数人で家上がり、説明している間に金品を盗む

機器の点検料等として、金額を請求する
集金員を装い、電気料金を集金する

いなくて、相手方に連絡がとれない状況がある
警察に被害届を出して立件されることは少ない
「対策」商品は実物を見て購入を
「対策」商品は実物を見て購入を
「対策」商品は実物を見て購入を

推計人口...45万8464人
(女24万418人、男21万8046人)
世帯数...19万1351
面積...100.18km²
平成16年(2004年)7月1日現在